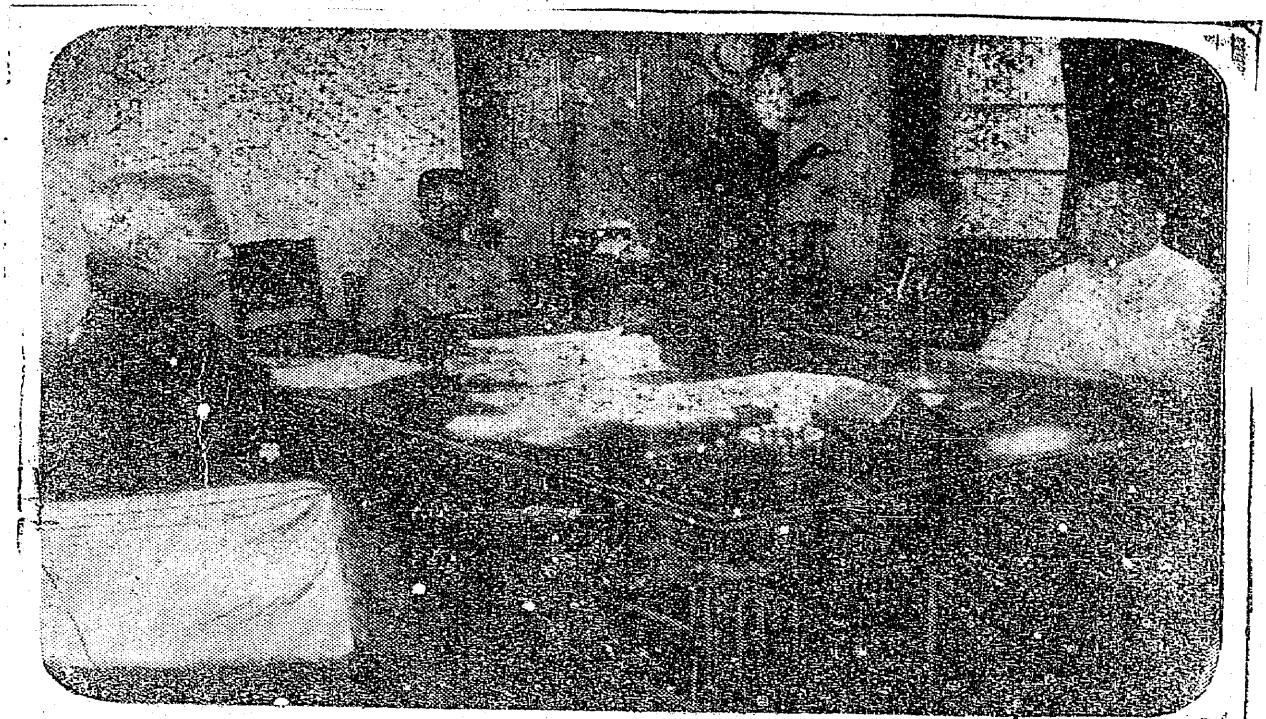

藤永田問題で會見中の
鈴木友愛會長（右端）と小橋内務次官（左端）

6.25

藤永田造船

一部事業を開始

二箇艦逐艦の工程を急ぐ

前野顧問は一兩日中に陳述書發表

藤永田造船所にては二十二日より本工場分工場を通じて職工約八百名の出勤を見一部事業を開始し、殊に建造半途なる二等驅逐艦二隻の

工程を

急ぐ事となれるが右出勤者は所謂軟化職工にして造船所側は此以外の職工に對して卽時復職を許さず改めて復職申込書を徵したる上危險分子は復職を拒絶し自發的退職者と共に相當淘汰を行ふ模様なり

尙ほ前野顧問は一兩日中に今次の問題の陳述書を印刷し廣く一般に示すべしと、同日前野顧問前野勞造氏が邸宅を襲つて暴行は永田造船所主邸に於て語る「を働いた職工中左記九名は何れも問題は一段落付いたが妥協案にも驅逐罪として起訴され豫審に

明示し

てある如く吾附せられたが同日午後令狀執行若松分監に收監された

藤永田職工平山善次（二十八）梅澤誠（二十六）池田庄吉（二十五）室川八郎（二十五）太田米次（十六）鹽田榮次（三十四）黒木百次（三十二）住友伸銅所岡村一郎（二十三）中村庄太郎（十七）

暴行職工の

一部事業を開始

二箇驅逐艦の工程を急ぐ

前野顧問は一兩日中に陳述書發表、

藤永田造船所にては二十二日より本工場分工場を通じて職工約八百名の出勤を見一部事業を開始し、殊に建造半途なる二等驅逐艦二隻の

工程を

急ぐ事となれるが右出勤者は所謂軟化職工にして造船所側は此以外の職工に對して卽時復職を許さず改めて復職申込書を徵したる上危險分子は復職を拒絶し自發的退職者と共に相當淘汰を行ふ模様なり

尙ほ前野顧問は一兩日中に今次の問題の陳述書を印刷し廣く一般に示すべしと、同日前野顧問前野勞造氏が邸宅を襲つて暴行は永田造船所主邸に於て語る「を働いた職工中左記九名は何れも問題は一段落付いたが妥協案にも驅逐罪として起訴され豫審に

明示し

てある如く吾附せられたが同日午後令狀執行若松分監に收監された

藤永田職工平山善次（二十八）梅澤誠（二十六）池田庄吉（二十五）室川八郎（二十五）太田米次（十六）鹽田榮次（三十四）黒木百次（三十二）住友伸銅所岡村一郎（二十三）中村庄太郎（十七）

暴行職工九名

起訴

本日若松分監に收監さる

交渉を認めたのではなく勞資の交渉を保つ丈けの意味なのである任意退職者は如何程になるか

判らぬ

が本人に復職の希望ありとも會社で都合が惡いと認めたものは拒絶する豫定で、斯かる事も吾々は職工の集團に對して行はず各個人に就いて行つてゐる」

暴行職工九名

起訴

本日若松分監に收監さる

交渉を認めたのではなく勞資の交渉を保つ丈けの意味なのである任意退職者は如何程になるか

判らぬ

が本人に復職の希望ありとも會社で都合が惡いと認めたものは拒絶する豫定で、斯かる事も吾々は職工の集團に對して行はず各個人に就いて行つてゐる」